

## 2017年度 地域・社会活動 活動報告

### 『第20回花の里おごせ健康づくりウォーキング大会ストレスチェックコーナー』



4月29日に開催された第20回花の里おごせ健康づくりウォーキング大会に学生・教員14名が参加しました。越生町健康福祉課、保健センターと連携し、参加者を対象としたストレスチェックコーナーの企画、運営を行いました。

越生町の住民を対象に、ストレス解消、介護予防、認知症予防等におけるウォーキングの有用性の啓発と調査を行うために、ウォーキング前後と日常生活におけるストレスの測定を行いました。

### 『第2回トレックワールド 100mile&110km in 彩の国』



5月20日に開催された第2回トレックワールド 100mile & 110km in 彩の国の救護係として学生・教職員18名が参加しました。

当日は、本部の運営、各エイドポイントの設営・運営、給水およびエイド食の準備、選手への提供や救護等を行いました。

学生からは「自分で考えてテキパキと仕事をこなせるようになった。とても良い経験になったので、またぜひ参加したい。」という感想がありました。

### 『彩の国トライアスロン大会』



6月4日に学生3名が、加須市の渡良瀬遊水地で行われた「彩の国トライアスロン大会」で選手支援業務を行いました。

当日は、選手のコース誘導、コースの整備、コース上のコーンの維持等を行いました。強風によりコース整備に苦労しました。

参加した学生からは「充実した体験ができた。」と感想がありました。

### 『小学生対象「わくわく工作教室」』



6月11日に和光市で行われた小学生対象「わくわく工作教室」において、学生・教員10名がボランティアスタッフとして、当日の運営補助を行いました。

多くの子ども達の参加があり、青少年相談員の方々と協力しながらレクリエーションゲームや工作を行い、バルーンカーという風船から出る風の力を利用して進む車を作製しました。

### 『わくわくアウトドア教室』



8月20日学生・教員4名が和光市青少年相談員協議会主催の小学生対象わくわくアウトドア教室に参加しました。ボランティアの役割として、グループのリーダー、小学生の見守り・指導・安全管理、ボランティア中学生への指導、運営をお手伝いしました。

武州竹沢駅からおがげんきプラザまでの行き帰りにハイキング、レクリエーションゲームを行い、おがげんきプラザにおいて、グループに

分かれてかまど作り、カレーライスを作りました。「新たな経験ができてとても楽しかった」など学生から感想がありました。

### 『リレー・フォー・ライフ・ジャパン・川越』



9月16日、17日に埼玉県川越市にある川越水上公園にて開催された「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2017・川越」に参加しました。

「リレー・フォー・ライフ」とは地域社会全体でがん征圧を目指し、がんサバイバー、現在闘病されているがん患者、ケアギバー(家族、遺族、支援者)らが夜通し交代で

歩き、勇気と希望を分かち合うチャリティイベントのことです。このイベントは世界各国で開催されています。本学のブースでは、血圧測定や血中酸素濃度測定、血中のヘモグロビン測定といったプチ健康測定を行い、参加者の健康度をチェックしました。

### 『平成 29 年度寿大学「脳とこころのサイエンス～脳を若返らせるヒケツとは！？」』



9月28日に毛呂山町にて講演者として参加し、70代、80代の地域の老人クラブの方を対象に90分間の講演を行いました。

内容は、認知症の予防エビデンスを動物実験や疫学の研究成果をわかりやすく説明しながら、普段の生活においてどのようなことを行うのが良いか等説明をしました。参加者の方からは、「とても興味深く、今後の生活に役立つ内容だった」との感想を頂き、好評でした。

### 『第3回きいちごパーティー』



9月30日学生・教員10名が、イベント運営の手伝いとして、受付、ゲームコーナー運営、屋台・販売の補助、撤収作業等を行いました。本学は、第1回目のイベントよりボランティアとして参加させていただいており、施設の所長からは「毎年参加していただいて、本当に助かっております。また来年もぜひご参加をお待ちしております。」と御礼のお言葉を頂きました。

### 『第17回坂戸よさこい』



10月7日、8日に学生・教職員13名が第17回坂戸よさこいにおいて、坂戸市文化会館大駐車場（ステージ会場）給水所および第2会場給水所のスタッフとして参加しました。

学生からは「やりがいを感じ、楽しかった。昨年に引き続き参加できてよかった。」との感想がありました。

### 『スタンプラリーがんを学ぶ in 戸田市』



10月8日学生9名が戸田市で行われたスタンプラリーがんを学ぶ in 戸田市にボランティアスタッフとして参加しました。昨年までピンクリボンウォーク in 戸田市として行われていたイベントが、乳がんを含む肺がん、胃がん、大腸がん、子宮がんの5大がんの撲滅運動として進化させて実施されました。「最新のマンモグラフィーや超音波装置を見ることができてとても興味深かった。」など学生から感想がありました。

### 『第3回さいたま国際マラソン』



11月12日に学生・教員30名が救護班BLS隊として参加しました。2名1組でAEDを携行してコース上に立ち、ランナーの観察を行い、緊急時には緊急通報、心肺蘇生、AED等を迅速に行いました。参加学生からは「これからもっと知識や技術を身につけて、様々な状況に対応できるようにになりたい。」という声がありました。

### 『新春もちつき大会』



1月14日に学生10名が和光市の新春もちつき大会に参加しました。

活動内容は、会場内の準備・片付け、参加者の案内・誘導、お餅の配布等を行いました。学生からは「子どもと接する時間が多かったので、とても良い経験、勉強になりました。」と感想がありました。

### 『平成 29 年度埼玉県特別機動援助隊（埼玉 SMART）合同訓練』



2月9日に学生・教員75名が、平成29年度埼玉県特別機動援助隊（埼玉 SMART）合同訓練において、模擬傷病者役として参加しました。本訓練は、イベント中に陸橋が突然崩壊し、バスや乗用車数台が下敷きになり、多数の見物客にも被害があったという想定で訓練が行われました。

参加した学生は、傷病者役として事前の想定されている傷病者役の練習を行い、参加しました。学生からは「専門家による災害時の活動を見ることができて、普段は経験することのできないとても貴重な体験だった。これから医療従事者になる上で、迅速な対応や様々な状況に対応できるような総合的な知識や技術、声掛けをして安心させてあげるなどの心遣いの重要性がよくわかった。」という感想がありました。

### 『東京マラソン 2018』



2月25日に学生4名が、東京マラソン2018において救護ボランティアスタッフとして参加しました。2人一組で活動を行い、緊急時には一時救命処置を行えるような体制で臨みました。学生からは、「待機時間が長くて大変ではあったが、何かあった時のために必要な仕事なので、しっかり責任感を持って行うことができたと思う。」と感想がありました。

### 『第8回小江戸大江戸 200k』



3月3日、4日に学生5名・教員1名が、第8回小江戸大江戸200kの救護係として参加しました。各エンドポイントの設営・撤収、給水およびエイド食の準備等を行い、「ランナーに喜んでもらえることが何よりも嬉しい。」と学生から感想がありました。